

～2025年度 最終報告～

大阪ミナミの繁華街に集う若者に
安全な居場所と包括的支援を届ける事業





日商エステム

かせに
改源

CHINTA

GLICO



SUPER
"DRY"



明日の発見!

LOTTERIA

ORPEC

元び十橋







ユースセンターが持つ3つの機能



エネルギーを
ためられる
(食べる・仮眠できる・相談できる)

おうちで得られるかもしれなかったものをチャージ
✓あたたかいごはん
✓仮眠（出勤前に仮眠するなど）
✓クリスマスなどの季節的な行事やゲーム/音楽など

自分の意見が尊重される

「自己決定」の経験を得る/
本人がもともと持つ力を奪わない関わり
✓ユースセンターの運営・備品に対する意見を言える
✓自分の意見や声が反映されている実感を持つ
✓一緒に企画をつくったり、掲示物をつくる

自立に向けて一緒に
考えてくれる人とつながる

ひとりひとりの望む状態を聞く
✓個別相談や同行支援：スタッフと生活について話し
あう/一緒に病院や自治体に行き、他の機関とつながる
✓助産師や自治体職員など専門家が来訪し相談対応
✓仕事体験ツアーなど若者の目標に合わせた機会提供

4,000人以上の若者とつながりました

4,308人
居場所利用者数

4,007食
食事提供数

504件
面談・同行支援

企業連携で広がる、支援のかたち

心斎橋ミツヤ様・石光商事様と連携し、食を通じて若者をつなげる取り組みを実施しました。企業との協働により、支援活動の幅が広がっています。



株式会社心斎橋ミツヤ様との企画

若者たちとシェフがプリンと本格ナポリタンを
一緒につくりました



石光商事株式会社様との企画

若者たちとコーヒーの焙煎から試飲まで
一緒に体験しました



若者の声を社会に届けていく拠点に：行政連携

そして6月4日、大阪府中央区長と市の職員の方々がユースセンターにお越しくださりユースセンターを利用する若者たちと直接対話する機会をつくりました。

若者たちは率直に語り、市の方々も丁寧に耳を傾けてくださいました。

最後はゲームを一緒にするような場面もあり、良い交流となりました。

若者の声を集め、社会に届けていく。ユースセンターは、そのための拠点でもあります。



仕事体験プロジェクト：6回実施／のべ10人が参加

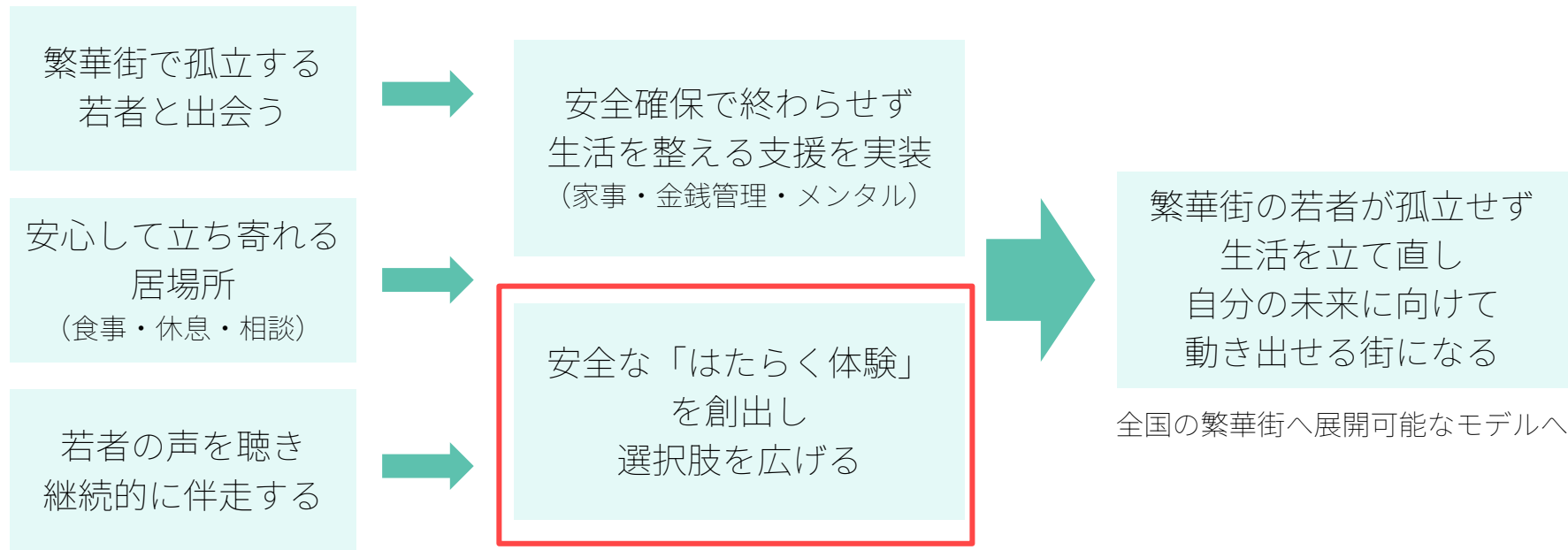


仕事体験プロジェクト



目指すところ

大阪ミナミの繁華街に
安全確保から生活の安定、次の一步までを段階的につなぐ
「新しい支援システム」をつくる



潰れたら
いやや

楽しい
一生あってほしい♡

先にくできる

87に

1001に

いいね～

泊まれる

ようにして

欲しい)。

スナックに

出会えたから

今の私がいる